



令和5年10月2日

京都市文化市民局

〔担当 文化芸術都市推進室文化芸術企画課〕
電話：075-222-4200

公益財団法人京都市芸術文化協会
〔電話：075-213-1003〕

令和5年度 伝統芸能文化復元・活性化共同プログラムの採択について

京都市及び公益財団法人京都市芸術文化協会では、伝統芸能文化創生プロジェクトの一環として「伝統芸能文化復元・活性化共同プログラム」を実施しています。

この度、今年度応募があった17件を審査した結果、1件を採択しました。今後、採択した事業について共同プログラムとして実施しますので、下記のとおりお知らせします。

記

1 伝統芸能文化復元・活性化共同プログラムとして採択した申請

件名	申請者等名	内容
郷土芸能の若手継承へ向けたネットワークの構築と発信手法の探索	京都郷土芸能「活性化してやろう」会（京都府） 代表：浅野 高行	郷土芸能の次世代の担い手養成および発掘へ向けて、各芸能団体の中堅世代が定期的に集う場を設定し課題共有を行う。また、芸能そのものを発信する冊子および動画の作成、併せて道具の軽量化、継承へ向けたシンポジウムを開催し、その成果とプロセスを幅広く他地域へ向けて発信する。

2 審査会委員

（敬称略、五十音順）

氏名	役職等
久保田 裕道	東京文化財研究所無形文化遺産部 無形民俗文化財研究室長
小林 昌廣（座長）	情報科学芸術大学院大学 教授
砂川 敬	京都市文化芸術政策監
竹内 有一	京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター 教授
西岡 陽子	大阪芸術大学 名誉教授
廣岡 青央	京都市産業技術研究所 プロジェクト推進室 副室長
広瀬 依子	追手門学院大学 講師
吉田 純子	文化庁文化財第一課 主任文化財調査官（芸能部門）

3 お問い合わせ先

<伝統芸能アーカイブ&リサーチオフィス>

住 所：〒604-8156

京都市中京区室町通蛸薬師下る山伏山町546-2

京都芸術センター3階

電話番号：075-255-9600

F A X：075-213-1004

E-mail: taro@kac.or.jp

ホームページ: <http://www.traditional-arts.org/>

(参考1) 伝統芸能文化創生プロジェクトについて

平成23年度に本市が策定した「国立京都伝統芸能文化センター（仮称）基本構想」に掲げるセンターに備えるべき機能の実現を目指すプロジェクト。伝統芸能文化に関する保存・継承・普及等の総合的な観点から、伝統芸能文化を取り巻く課題の改善に取り組む。本市の伝統芸能文化の活性化を図るとともに、文化庁とも連携し、全国の関係機関とのネットワーク構築を推進することで、日本の伝統芸能文化の振興に取り組み、京都の伝統芸能文化の創生につなげる。

(参考2) 伝統芸能文化復元・活性化共同プログラム

1 目的

伝統芸能文化の保存・継承・普及を目的とした活動を支援し、伝統芸能文化を現代に適合した形で復活させることを目指す。

2 特徴

伝統芸能文化に用いられる楽器・用具用品の復元や、古典芸能及び民俗芸能の活性化のための取組を公募により募集し、採択した取組を伝統芸能アーカイブ&リサーチオフィスと申請者が共同で実施する。

3 本プログラムとして負担する金額

上限額は、1件当たり100万円。

4 今年度募集期間

令和5年4月3日（月）～令和5年6月30日（金）

(参考3) 伝統芸能アーカイブ&リサーチオフィス (Traditional Arts Archive & Research Office 略称:TARO)

京都市、公益財団法人京都市芸術文化協会が設置する、上記のプロジェクトを推進するための事務局。